

# 宇野銀

# 五輪連覇 66年ぶり

# 王者完全復活

平昌冬季五輪の詳細はあすの日刊スポーツで大展開



演技を終え雄たけびを上げる羽生。切り込みは銀メダルを獲得した宇野（ともに共同）



◆男子シングル成績◆		総合	フリー
①	羽生 結弦 (日本)	317.85	206.17
②	宇野 昌磨 (日本)	306.90	202.73
③	フェルナンデス (スペイン)	305.24	197.66
④	金博洋 (中国)	297.77	194.45
⑤	チンエ (米国)	297.35	215.08
⑥	ゾウウ (米国)	192.16	276.69
⑦	アリエフ (OAR)	168.53	267.51
⑧	コリヤダ (OAR)	177.56	264.25

2022・73点、合計306・90点で銀メダルを獲得した。SP 20位と出遅れた田中刑事(23)倉敷芸術科学大大学院)は同164・78点、合計244・83点で18位だった。

昨年11月の右足首の負傷から復帰した今大会で、ソチ五輪に続く日本初の冬季五輪個人種目で連覇を達成した。

昨季の世界選手権2位でSP 3位の宇野昌磨(20)は同11トヨタ自動車)は同

SP首位の羽生結弦(23)NA)はフリー206・17点、合計317・85点で優勝し、日本選手第1号の金メダルを獲得となった。

平昌冬季五輪  
フィギュア男子